

厚生労働大臣が定める揭示事項（2025 年 11 月 1 日現在）

1. 当院は、厚生労働大臣の定める基準に基づいて診療を行っている保険医療機関です。

2. 入院基本料に関する事項

（日勤、夜勤合わせて）入院患者 7 人に対して 1 人以上の看護職員を配置しています。

8 時 30 分～16 時 30 分の看護職員 1 人当たりの受け持ち数は 7 人以内です。

16 時 30 分～8 時 30 分の看護職員 1 人当たりの受け持ち数は 18 人以内です。

3. 九州厚生局長へ以下の届出をしています。

➤ 基本診療料

- ・ 急性期一般入院基本料 1
- ・ 療養環境加算
- ・ 診療録管理体制加算 3
- ・ データ提出加算 1 及び 3
- ・ 短期滞在手術等基本料 1
- ・ 医療 DX 推進体制整備加算
- ・ 後発品使用体制加算 1
- ・ 医師事務作業補助体制加算 1

➤ 特掲診療料

- ・ ロービジョン検査判断料 >>> 視覚障害者用補装具適合判定医師 出田真二
- ・ コンタクトレンズ検査料1 >>> 診療担当医師 出田真二（眼科診療経験年数 20 年以上）
- ・ 麻酔管理料（Ⅰ） >>> 常勤麻酔医師 林メリー・ジェーン
- ・ 緑内障手術（緑内障治療用インプラント挿入術 プレートのあるもの）
- ・ 緑内障手術（水晶体再建術併用眼内ドレーン挿入術）
- ・ 緑内障手術（濾過胞再建術 needle 法）
- ・ 毛様体光凝固術（眼内内視鏡を用いるもの）
- ・ 網膜付着組織を含む硝子体切除術（眼内内視鏡を用いるもの）
- ・ 網膜再建術
- ・ 角膜移植術（内皮移植加算）
- ・ 全視野精密網膜電図
- ・ 黄斑局所網膜電図
- ・ 酸素の購入単価
- ・ 外来在宅ベースアップ評価料Ⅰ
- ・ 入院ベースアップ評価料 79

➤ 入院時食事療養（Ⅰ）

管理栄養士が管理した食事を適時（夕食については午後 6 時以降）、適温で提供しています。

4. 明細書の発行について

医療の透明化や患者さんへの情報提供を積極的に推進していく観点から、自己負担の無い方を含むすべての方に、個別の診療報酬算定項目がわかる明細書を無料で発行しています。発行を希望されない方はお申し出ください。

5. 医療情報取得加算について

マイナンバーカードを健康保険証として使用する際に必要なオンライン資格確認を行う体制を有し、他の医療機関の受診歴、処方薬、その他必要な情報を取得・活用して診療を行います。

6. 医療 DX 推進体制整備加算について

診察室等において、オンライン資格確認等システムにより取得した診療情報等を活用して診療を実施しています。

マイナ保険証等を推進する等、医療 DX を通じて質の高い医療を提供できるように取り組んでいます。

7. 後発医薬品使用体制加算について

後発医薬品の使用促進を図っています。医薬品の供給が不足した場合に医薬品の処方等の変更等に関して適切な対応が出来る体制が整備されています。医薬品の供給状況によって投与する薬剤が変更となる可能性があります。変更する場合には十分に説明をいたします。

8. コンタクトレンズ検査料 1 について

コンタクトレンズの装用を目的としている方で当院に初めて受診した方は初診料 291 点を、当院で過去にコンタクトレンズ検査料算定したことがある方は再診料 75 点を算定いたします。コンタクトレンズの装用を目的に眼科学的検査を行った場合は 200 点を算定いたします。厚生労働省が定める疾病等によっては眼科学的検査料を算定する場合があります。

9. 一般名処方について

薬剤の一般名称を記載する処方箋を発行する場合には、医薬品の供給状況を踏まえつつ、一般名処方の趣旨を患者さんへ十分に説明します。医薬品の供給状況や長期収載品について医療上の必要性があると認められない場合に患者さんの希望を踏まえ処方等した場合は選定療養になります。

10. 「医科点数表第 2 章第 10 部手術の通則 5 及び 6 に掲げる手術」の 1 月～12 月の実績(2024 年)

区分 1 に分類される手術のうち当院で実施しているもの・・・黄斑下手術等 481 件
区分 2 に分類される手術のうち当院で実施しているもの・・・角膜移植術 16 件
区分 3 およびその他の手術に分類される手術・・・0 件

11. 保険外負担に関する事項

以下については、ご利用に応じて実費をご負担いただきます。すべて税込額です。

① 特別の療養環境(有料病室の主な設備と 1 日あたりの料金)

特別室	テレビ、電話、机・椅子、ロッカー、キッチン、バス、トイレ、冷蔵庫、金庫	11,000 円
個室	テレビ、電話、机・椅子、ロッカー、トイレ、冷蔵庫、鍵付小物入れ	8,800 円
2 人部屋 A	テレビ、電話、机・椅子、ロッカー、トイレ、冷蔵庫、鍵付小物入れ	5,170 円
2 人部屋 B	テレビ、電話、机・椅子、ロッカー、冷蔵庫、鍵付小物入れ	4,950 円

② 180 日越え入院費について

入院期間が 180 日を超える入院については、厚生労働大臣が定める状態にある患者さんを除きまして、別途一日につき 1,902 円が必要となります。

③ 選定療養費について

➤ 白内障手術時に多焦点眼内レンズを選択された場合のレンズ代

アルコン Clareon 非球面 PanOptix トリフォーカル	340,000 円
アルコン Clareon 非球面 PanOptix トーリック トリフォーカル	395,000 円
HOYA Vivinex ジェトリック	340,000 円
HOYA Vivinex ジェトリック トーリック	390,000 円

④ 療養の給付と直接関係のないサービスについて

➤ 文書料(1 通あたり)

診断書 2,200 円、入院証明書(生命保険用)5,500 円、身体障害者診断書・意見書 5,500 円、臨床調査個人票 2,200 円、障害年金診断書 5,500 円、後遺障害診断書 5,500 円、通院証明書 2,200 円、切手代実費

➤ 診療情報の開示に要する料金

診療録 3,300 円、検査画像 1,100 円、スキャン物 3,300 円、その他 3,300 円、指定端末での閲覧 30 分につき 5,500 円/30 分(事務職員が同席)

➤ 物品費

パジャマ1着 200 円、ガウン 300 円、スリッパ 300 円、タオル 150 円、コップ 100 円、歯ブラシ 50 円、髭剃り 100 円、洗面セット 300 円、箱ティッシュ 100 円、紙タオル 100 円、クリーンコットン 350 円、アルコール綿花 50 円、紙パンツ 150 円、紙パンツ(子ども用) 100 円、尿とりパット 50 円、マスク 20 円、安眠マスク 100 円、弾性ストッキング 2,000 円、金属シャーレ 300 円、透明シャーレ 150 円、乾電池 100 円、テレビカード 1,000 円、イヤホン 150 円、手提げ袋(小)10 円、手提げ袋(中)20 円、付添寝具1泊 300 円、透明眼帯紐付き 180 円、組紐眼帯 100 円、膜プリズム1枚 2,500 円、メダリストプラス 715 円、エアオプティクス EX 1,360 円

➤ その他の料金

付添食事(朝 400 円、昼 700 円、夜 700 円)、付添入浴1回 200 円、緊急採血 300 円、時間外採血 300 円妊娠検査 500 円

12. その他

1 階の地域連携患者サポート室では、各種ご相談をお受けしています。お気軽にご利用ください。